

Uematsu Electric co.,Ltd.

Education Curriculum Guid Book

教育カリキュラム



株式会社 植松電機

未来を担う子どもたちへ 植松電機が提案する 教育カリキュラム

明治維新後の日本は、世界のどの国も経験しないほど急激に人口が増えます。急激な需要の増加に応じて、日本中に大きな工場が作られ、大勢が雇用されます。ロボットがない時代だったため、そこで働く人に要求されたのが、「素直で真面目で勤勉」でした。それに対応した教育が現在も行われています。しかし、日本は現在人口減少期を迎えており、大量生産は日本の仕事ではなくなりました。そして、科学技術の発達に伴い、世の中にはロボットやAIがどんどん進出してきました。もはや、素直と真面目と勤勉、さらには暗記の知識の量と正確さで勝負をしても、ロボットに負けます。今の世界を支える科学技術は、もともとは、「出来るわけない」「どうせ無理」と否定された研究でした。しかし、批判に負けないで頑張った人たちが世界を変えてきたのです。そういう人たちに不可欠な資質が自分を信じる心、「自信」です。今、日本の子どもたちは世界でもっとも自信がないと言われています。だからこそ、これからの日本のために、子どもたちの自信を増やす教育が必要だと考えています。

ロケット教室

ロケットを作って打ち上げる体験型プログラムです。成功体験で子どもたちに自信をお届けします。

対象：子ども～大人



[CONTENTS]

ロケット教室概要	04・05
プログラムの流れ・内容	06・07
制作ロケットの紹介・安全について	08・09
開催方法・UE パートナー紹介	10・11
UE パートナー募集	12・13

UEラボ

植松電機がつくる、「好き」や「興味」を体験・実験できる未来の研究者の遊び場です。

対象：子ども～大人



[CONTENTS]

UE ラボ概要・プログラム紹介	14・15
-----------------	-------

宇宙開発プログラム

宇宙をテーマに、実践を通して研究開発の基礎を学ぶことができる教育プログラムです。

対象：中・高



[CONTENTS]

宇宙開発プログラム概要・ミッション紹介	16・17
ミッション紹介	18・19

スペースプローブコンテスト

植松電機主催の年齢問わず様々なチームが自作した探査機の技術やアイデアを競うコンテストです。

対象：高～大学・一般・企業



[CONTENTS]

スペースプローブコンテスト概要	20・21
-----------------	-------

各種お申込み・お問合せ

22・23

ロケット教室は未来を担う子どもたちへ 自信をお届けします。

打ち上げの際には、子どもたちはみな緊張します。

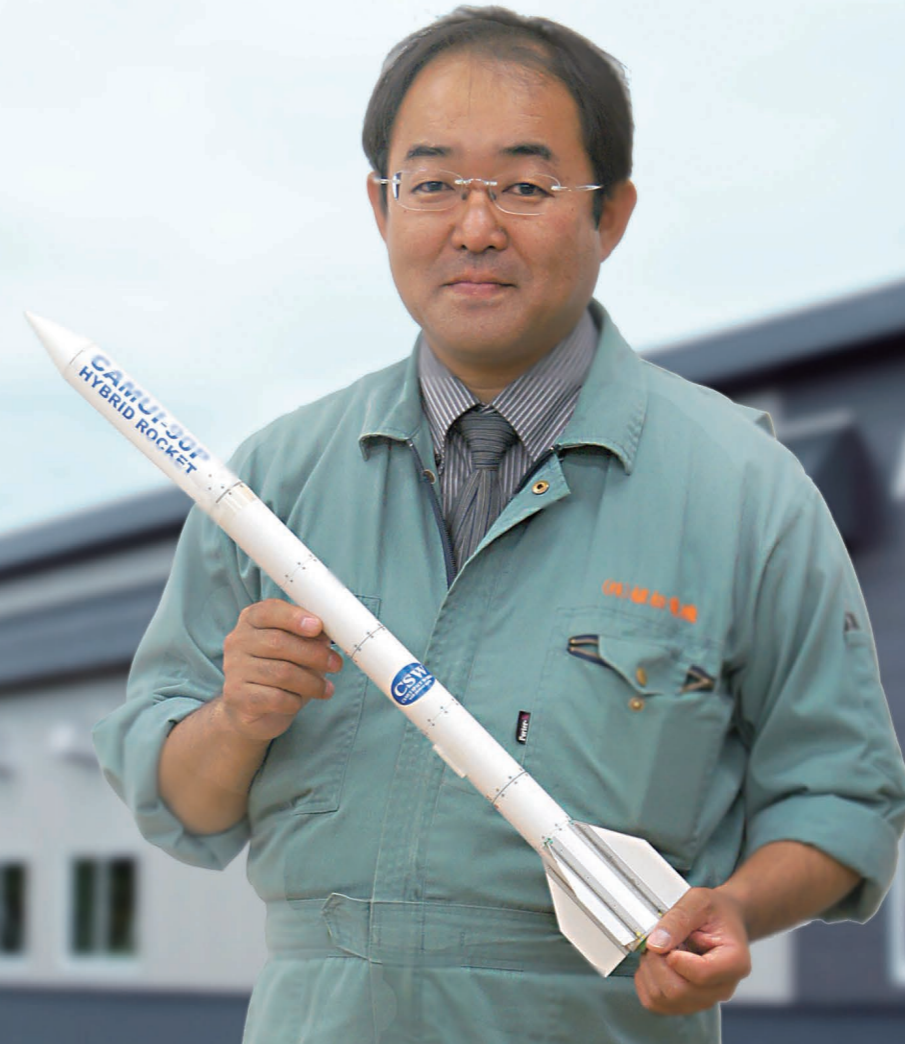
「自分のはダメかも」と心配になります。でもロケットは飛んでいきます。

そのとき、子どもたちに変化が起きます。

「自分のはダメかも」が「自分にできた！」に変わります。

このプログラムは、ロケットを自分で作って飛ばすことで、

子どもたちの心に小さな自信をプレゼントしてくれます。



ロケット教室

「自信と可能性を奪わない社会」の実現

植松電機で行われる「ロケット教室」は、子どもたちの自信と可能性を奪わない社会を目指し開催しています。

多くの人が憧れる宇宙やロケットは、誰もが諦めてしまう存在です。

植松電機が提供するモデルロケットは本物のロケットと同じ構造で、本物のロケットエンジンを使用しています。

それを自分の手で制作し、自分の手で打ち上げます。

世界中で教育教材として使用されているモデルロケット、植松電機は 2022 年時点で 17 年間で 12 万回以上の

無事故の記録を持続し、安全にロケット教室を行なっています。

プログラムの特徴

POINT 1 つくる、飛ばす、成功体験！

POINT 2 本物のロケットと同じなのに安全！

POINT 3 「だったらこうしてみたら？」夢を叶える力になる！

「ロケット教室」を体験できる3つのプログラム

本社での体験はもちろん、全国の最寄りの地域の仲間たちが実施しています！

最寄りの地域での体験

UEパートナーが開催するロケット教室

植松電機と同じ想いを持つ仲間たち(UEパートナー)が全国各地でロケット教室を開催しています。

[内容] 植松社長の講話動画視聴、ロケット制作・打ち上げ

開催団体詳細は 11 ページ

植松電機での体験

体験学習

学校対象の体験学習。本物のロケットエンジンの燃焼実験を間近で見学することができます。

道内はもとより全国からお申込みいただいています。

[内容] 植松社長の講話、ロケット制作・打ち上げ、ロケットエンジン燃焼実験見学



体験学習▲

土曜ロケット教室

一般の方を対象に、4月～10月(5月を除く)の第1土曜に定期開催しているロケット教室。

[定員] 各回 40 名 [内容] 植松社長の講話、ロケット制作・打ち上げ



土曜ロケット教室▲



ロケットを作って飛ばす 体験型プログラム

ロケット教室

FLOW

プログラムの流れ



PROGRAM 1

講演映像 約 10~40分 (学年による)



PROGRAM 2

ロケット制作 約 45~90分



PROGRAM 3

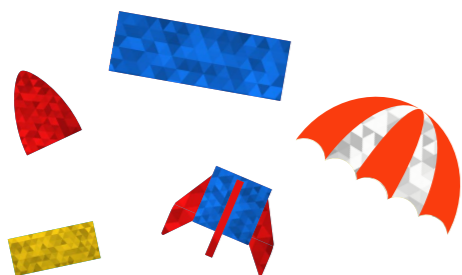
ロケット打ち上げ 約 40分

※UEパートナーでの開催の場合

植松努による「どうせ無理」を無くし失敗を恐れずに挑戦することの大切さを伝えるための講演動画を見ていただきます。学年に合わせた内容の動画を用意しています。

- 植松電機オリジナルのモデルロケットを制作。
- 本物のロケットと同じ原理で飛びます。
- 定規やボンドなど身近な工作道具で組立て可能。
- 白い機体にカラーペンやシールでデザイン。

- 参加者一人一人が制作したロケットを、自分の手で発射ボタンを押して打ち上げます。
- ロケットは高度約40mでパラシュートを展開しゆっくりと地上に降りてきます。



小学生



中学生



高校生

モデルロケットの誕生

1960年代、人類初の人工衛星の成功により、世界は空前の宇宙開発ブームに沸き立ちます。宇宙やロケットに憧れた人たちが、それぞれにロケットを作り実験し始めました。その結果、事故や火事が頻発し、様々な国で一般のロケット開発が禁止されます。しかし、米国で「禁止したら可能性が失われる。安全なロケットエンジンがあればいい!」と生み出されたのが「モデルロケット」です。以来、多くの国で「教育教材」として活用されています。

制作ロケットの紹介

植松電機オリジナルロケット



UE ORIGINAL MODEL ROCKET
αロケットシリーズ

α7

アルファ セブン

都市部の学校向けの、短時間で制作でき、打ち上げ高度を抑えたロケットです。

型番 α7

- 全長 38cm
- 推奨学年 小学生以上
- 制作時間 45分～60分
- 材質 プラスチック、紙
- 重量 49g
- 到達高度 約40m (A8-3使用)



UE ORIGINAL PAPER CRAFT ROCKET
ペーパークラフトロケットシリーズ

P52

製作に少し時間はかかりますが、全紙製なので当社Webページからダウンロードして制作することが可能です。

型番 P52

- 全長 54cm
- 推奨学年 小学校3年生以上
- 制作時間 60～90分
- 材質 紙
- 重量 52g
- 到達高度 約40m (A8-3使用)

安全について

本物のロケットと同じなのに安全！

元々は米国で開発された教育用の教材で、いまでは多くの国が学校の授業で使っています。本物のロケットと同じ仕組みで、本物と同じく安全に配慮されています。植松電機は現在までに約1,000校に無事故で提供しています。

SAFTY

安全な教材、徹底した安全対策

打ち上げ時の安全基準

- ①広さ・障害物・天候など打ち上げ条件を満たしている場合のみ実施します。
- ②事前申し込み制で、トラブルを防止します。(人数オーバーなど)
- ③障害物や人のいない方向を確保し、1組ずつ順番に打ち上げます。
- ④発射台から5m以上距離を取った場所で発射ボタンを押します。
- ⑤誤発射防止としてスタッフが安全ボタンを解除しないと発射されない仕組みです。
- ⑥上空でパラシュートを展開してゆっくり降下してきます。
- ⑦万が一パラシュートが開かなくても、落下場所の安全を確保しています。

無事故継続

17 年間

打ち上げ回数

12 万回

※数値は2022年4月1日現在



ENGINE

打ち上げに使用するエンジン「エステス社製 A8-3」

A8-3 エンジンは火薬を使用しますが、火薬類取締法にも明記された教育教材です。火薬の使用量が少ないので玩具用煙火に分類されています。

POINT

- 離れた位置から電気信号を送り点火するため安全です！
- 打ち上げに際しては、消防や警察などへの届け出も不要です。



ロケット教室の開催方法

ロケット教室を開催しませんか？

あなたの学校や地域、全国各地で開催できます。

UEパートナーに依頼して開催

植松電機と同じ想いをもち、安全に開催する為の知識と技術を持った植松電機公認の仲間たちが、全国各地でロケット教室を開催しています。

※現在活動しているUEパートナーについては [11ページにて紹介](#)

UEパートナーになって開催

安全に開催する為の講習会に参加して、植松電機公認団体として「ロケット教室」を開催しませんか？開催にあたっての各種サポートもあります。

※UEパートナーになる方法は [12・13ページにて紹介](#)

開催にあたっての流れ (UEパートナーに依頼の場合)

1 開催のご相談

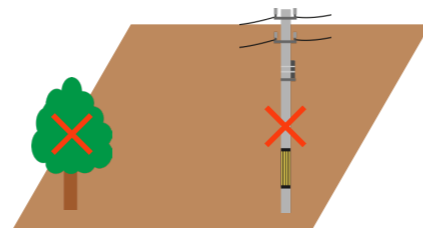
最低でも2か月前までに最寄りのUEパートナーへご相談ください。
開催場所・開催日時・人数・用意するもの・予算など

2 開催場所の検討

動画の視聴・ロケット制作の会場・打ち上げ場所
(40m四方の上空に電線や立ち木などが無い開けた場所)

3 開催

「ロケット教室」の実施(動画の視聴・ロケット制作や打ち上げ)
※天候や場所のトラブルなどの場合は中止となります。



40m 四方



UEパートナーに依頼するメリット



安全面

安全に開催するための知識と技術や経験を持っている団体である。



利便性

ロケットを打ち上げる為の特別な道具を揃える必要がない。



付加価値

動画や最新の機体等、植松電機公認のロケット教室を体験できる。

UEパートナー紹介

UEパートナーのご紹介

植松電機と同じ想いをを持った仲間たちが、北は北海道から南は沖縄まで全国各地でロケット教室を開催しています。



UniZone

対象地域：札幌近郊



まおい学びのさと

対象地域：北海道内(石狩地方・空知地方など要相談)



ドリームロケットプロジェクト

対象地域：東京及び関東近郊県(その他の県は要相談)



しもやまロケットプロジェクト

対象地域：愛知県(土日のみ)



くさつ未来プロジェクト

対象地域：北海道を除く全国(青森から沖縄)



ひろしまCanDoプロジェクト

対象地域：中国・四国など
詳細はご相談ください。



RISE

対象地域：福岡県内(九州内要相談)

各団体のロケット教室・その他お問い合わせは、それぞれの団体にお問合せください。
植松電機では対応しておりません。問い合わせ先はQRコードからご確認できます。



UEパートナーからのメッセージ

NPO法人くさつ未来プロジェクト 代表 堀江尚子さん

私たちは「大人も子どもも夢を持ち、実現できる社会に」をコンセプトに滋賀県草津市を中心に活動しています。植松社長と同じ希望を持ち、2017年からロケット教室を始め現在ではロケット教室のプロフェッショナル集団となりました。運営課題も“想い”があれば大概のことは解決できます。まずは一歩目を踏み出してください！



UEパートナー募集

ロケット教室の開催仲間 「UEパートナー」になりませんか？



UEパートナーとは？

ロケット教室を開催したいという需要が高まっているなか、全国各地で私たちの想いに共感し独自にロケット教室を開催してくれる仲間が増え、自分たちも開催したいという声をいただくようになりました。そうしたなかで、より多くの人々が安全にロケット教室を開催できるように植松電機が長年積み重ねてきた知恵と経験を共有できればという想いで生まれたのがUEパートナーという仕組みです。

植松電機からの支援体制

道具や講演動画、ネットワーク、講習まで多様なUEパートナーへのサポート！

- SUPPORT 1** **モデルロケットキット・ランチャーの販売！**
植松電機が長年の経験をもとに開発した、日本でのロケット教室に最適な「オリジナルモデルロケットキット」「ランチャーセット」を購入することができます。
- SUPPORT 2** **植松電機公式 SNS で宣伝！**
UEパートナーが開催する「ロケット教室」を植松電機公式 SNS から PR して宣伝のお手伝いをします。
- SUPPORT 3** **植松電機から最新情報をお知らせ！**
新しいモデルロケットキットやイベントなどの最新情報をお伝えします。
- SUPPORT 4** **仲間とのネットワーク！**
植松電機の仲間としてはもちろん、同じ想いを持った全国の仲間と繋がることができます。

子どもの笑顔が見たい

子どもの自信を増やしたい

子どもの可能性を伸ばしたい

こんな想いを持つあなた、UEパートナーになりませんか？

UEパートナーになる方法

STEP1 「UEパートナー講習会」を受けて正しく安全にロケット教室を開催する知識と技術をもつ「ロケットマイスター」になること。

STEP2 「ロケットマイスター」が1名以上在籍している状態でパートナー登録をすること。

入会金なし・年会費なし

「UEパートナー講習会」

植松電機の「ロケット教室」への想い、モデルロケットの作り方や必要な道具、エンジンの仕組みや取り扱い・安全性、打ち上げに関わる場所と人や安全についてなど、そして植松電機と同じ想いで「ロケット教室」を安全に開催していただくための講習会です。講習会を受講した人は「ロケットマイスター」となります。

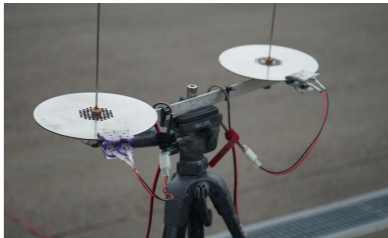

開催日：植松電機ホームページで確認

開催場所：植松電機

講習内容：

- ①植松電機を知ろう
- ②開催までにどうしたらいい？
- ③エンジンの仕組みを知ろう
- ④ロケットの作り方を知ろう
- ⑤打ち上げ方を知ろう

講習費用：5,500円

UEパートナー講習会
詳細・お申込みはこちら▶





UEラボ

好きが広がる場

「UEラボ」は、年齢・性別の枠を超えて集めた、様々なジャンルの「好き」や「得意」をテーマに、体験・実験を通してひとりひとりが自分の好きや興味の研究者になれる場所です。

年齢制限を無くしたことで多様な考えを持つ人が集まり、視野が広げられる場所になりました。

さまざまな人やテーマに触れ、自分の考えを持ち、表現することで、自分の好きや興味を広げられるプログラムを行います。植松電機にて事前予約制で開催しています。

プログラムの特徴

POINT 1 さまざまなテーマの「好き」に出会える

POINT 2 実践を通して自分の考えを深められる

POINT 3 帰ってからも表現したくなる

プログラム例紹介

テーマ「紙ヒコーキをつくってまっすぐ飛ばそう！」



[1日の流れ]

- ・はさみを使用せず簡単に組み立てられる紙飛行機制作
- ・飛行機の開発をしてきた偉人の紹介
- ・紙飛行機の調節に関わるものの名称と調節の仕方
- ・実際に飛ばしながら調節を繰り返す

[テーマ概要]

紙飛行機の調節を通して、飛行の原理や飛行機の構造を知るプログラムです。

調節に重点を置くため、個性が出ないように簡単に制作できる設計にした紙飛行機を使用します。

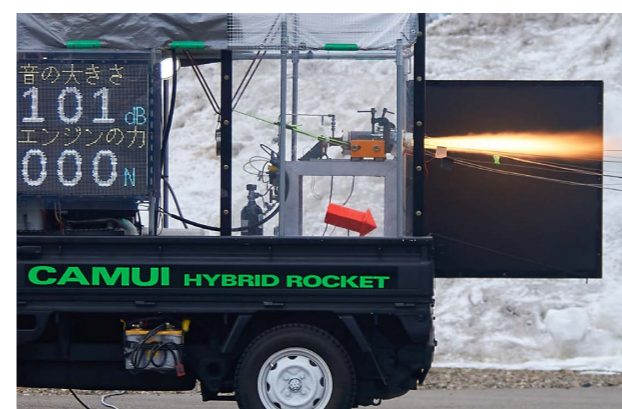
飛ばず際も飛ばす人による差が出ないように、植松電機が制作したカタパルトを使用します。

偉人の紹介は紙飛行機を飛ばす遊びが研究・開発の第一歩であり、楽しく学べる内容です。

身の回りのもので作れるカタパルトを紹介し、家に帰っても自分なりに実験ができます。



テーマ「ロケットエンジンの燃焼をみよう！」



[1日の流れ]

- ・ロケットの種類を知ろう
- ・ロケットの飛ばし方を知ろう
- ・CAMUI型ハイブリッドロケットを知ろう
- ・CAMUI型ハイブリッドエンジンの燃焼実験をみよう
- 実験①ろうそくを燃やす
- 実験②黒色火薬・エタノール・ポリエチレンを燃やす
- 実験③ロケットカーを走らせよう
- 実験④ペットボトルロケットを飛ばそう

[テーマ概要]

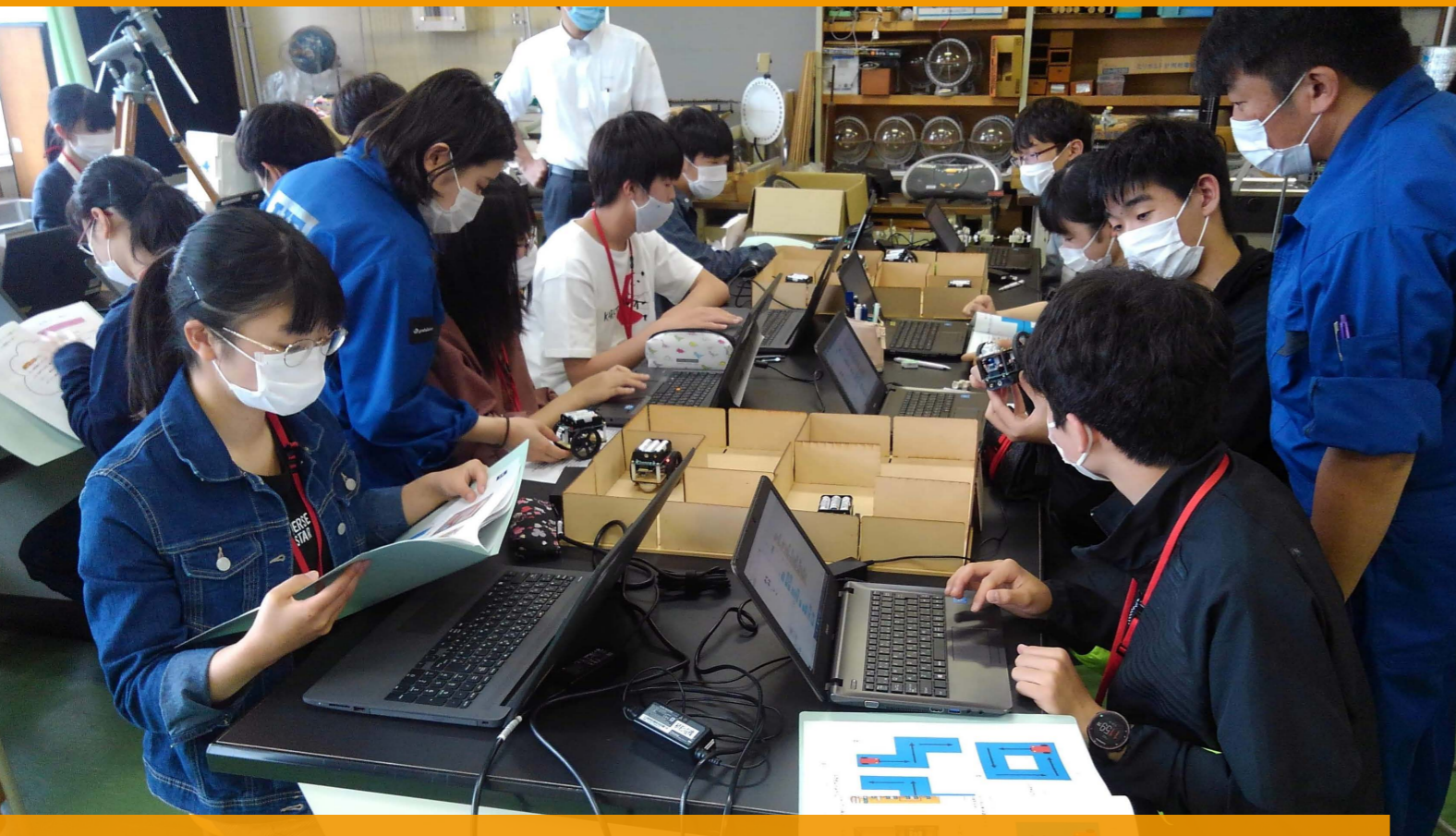
ロケットエンジンに焦点を絞り、ロケットの打ち上げの原理を様々な実験に置き換えて体験して理解するプログラムです。一般的なロケットの種類、エンジンの仕組みや飛ばし方、CAMUIロケットの特徴を掴んでもらい、最後にロケットエンジンの燃焼実験を見ます。

実験① 物を燃やし固体から気体への変化の必要を体感する。

実験② ロケットの燃料に使用される3種類の燃え方と熱量を比較し推測する。

実験③ 取り付ける紙コップの量を変え、作用反作用の法則を体感する。

実験④ ロケットの推進力について、噴出するガスの「質量」を「水の量」に、噴出する「速度」を「空気の圧力」に置き換えてペットボトルロケットの飛び方の変化、予想、結果を記録し、意見交換します。



宇宙開発プログラム

「宇宙」をテーマに実践的な課題解決に挑戦

宇宙開発プログラムは、宇宙をテーマに実践を通して研究開発の基礎を学ぶことができるプログラムです。「宇宙開発をテーマに問題解決やものづくりを学ぶ授業ができないだろうか?」という相談から、ロケット開発を学ぶ合宿や探査機をテーマにした授業など、様々な事例を経て、現在のプログラムが形になりました。

プログラムの特徴としては、前半の体験を通して本テーマを思考するための必要な知識や技能を習得し、後半では前半で学んだことを応用して与えられたミッションをチームで解決していくという流れになっています。全体を通して実験計画の立て方や実験の進め方、問題を解決するための手段としてのプログラミングなどを身につけます。

プログラムの特徴

- POINT 1** 研究開発の基礎を学ぶ
- POINT 2** 相反する条件の中で最適を導く
- POINT 3** 本物につながる実践的な学び

惑星探査ミッション

センサを搭載した惑星探査機（ローバー）を制御、プログラミングを駆使して課題解決に取り組む教材！

惑星探査機を模擬した車体を操作して、限られた条件で目的地を目指すミッション。車体には各種センサが搭載されており、授業の前半では車体そのものの特性を知るための実験を行うことで理解を深めます。命令はブロック式プログラミングを採用しており、問題を解決するために必要なプログラミングの思考方法を身につけることができます。

POINT1 「研究開発の基礎を学ぶ」

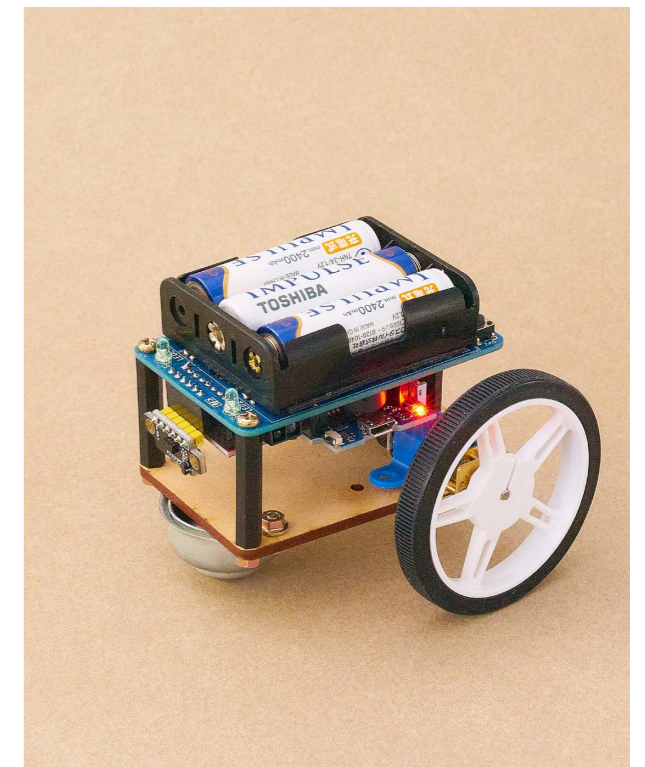
ブロック式プログラミングを活用して思考の見える化をします。各要素の実験を通して車体そのものの特性を理解し、限られた条件の中でどうすれば目標に達成できるかを考え実現する力を養います。

POINT2 「相反する条件の中で最適を導く」

「速さ」と「正確性」というテーマで、限られた時間内で目的地にたどり着けるプログラムを導き出します。速さを求めるとコントロールが難しくなるなかで、確実にクリアできるように実験を繰り返し、車体そのものの特性を理解することが重要です。

POINT3 「本物につながる実践的な学び」

画面上ではなく、実際に車体を動かすことによって発生する、想定外のトラブルに対して、車体に搭載された各種センサから得られる情報を活かすことで最適な解決方法を導きます。



模擬惑星探査機

「カリキュラム例」

時限数	内容
	前半 基礎
2	「ローバーの使い方、ローバーの基礎（走行、センサ値取得）」
2	「デバックの方法、要素洗い出し、基本問題のチェック」
2	「デバックの方法2、要素洗い出し、基本問題のチェック」
2	「基本操作の振り返り」
	後半 実習
8	「課題解決にチームで挑む実習」
3	「研究成果発表」
2	「研究過程の振り返り」

ロケット開発ミッション

ロケットの高度予測シミュレーターを活用し、オリジナルロケットを開発しよう！

より多くの物資を宇宙に輸送する為に、どのようなロケットにしたら良いのかを考え形にするミッション。高度予測シミュレーターを活用し、ロケットが飛ぶ原理を学びながらオリジナルの機体を設計します。打ち上げの際に気圧センサを搭載することで到達高度を計測することができ、シミュレーションとの違いを検証します。

POINT1 「研究開発の基礎を学ぶ」

高度予測シミュレーターを活用することで、ロケットの飛び方を予測し、その後、実際の打ち上げ試験を通して、なぜそうなったのかを検証します。

POINT2 「相反する条件の中で最適を導く」

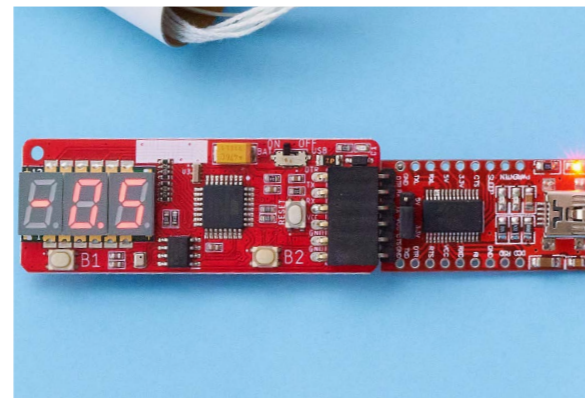
「軽さ」と「強度」というテーマで、出来るだけ多くの物資を輸送するためにロケットの体積を大きくしつつ、目標高度に到達するために、機体を軽く作らなければならないという条件を兼ね備えた設計を行います。軽さを追求すると強度が低くなるため、どのように構造で補うかがポイントとなります。

POINT3 「本物につながる実践的な学び」

シミュレーションを通して、ロケットが飛ぶ原理や目標高度に到達するために必要な要素を理解します。また実際に設計した機体を制作し打ち上げ試験を行うことで、到達高度はもちろん、実際の飛行に耐えられる構造かどうか検証することができます。

「カリキュラム例」

時限数	内容
	前半 基礎
2	「ロケット設計開発の基礎」
2	「高度計測の基礎（センサ値取得）」
2	「ロケット設計・制作」
4	「打ち上げ実験」
	後半 実習
8	「課題解決にチームで挑む実習」
3	「研究成果発表」
2	「研究過程の振り返り」



高度計、高度計プログラミング

地球生還ミッション

実験を通して理解を深め、試験を通して完成度を高める研究開発の基礎教材！

地球への帰還を想定し、搭乗者に負担をかけず、かつ目標付近に着地できるような機体を開発するミッション。授業の前半ではセンサを活用することで衝撃の数値化を行い、どんなものを使うとどのくらい機体に影響するのかを検証し、後半では前半で培った基礎を活かして、与えられた条件でどうしたら目標に近づくことができるのかを考え形にします。

POINT1 「研究開発の基礎を学ぶ」

どうしたらより機体に伝わる衝撃を抑えることができるのかをテーマに、実際に衝撃を数値化し、繰り返し実験を行うことで実験の基本を学びます。そして与えられた条件の中でどうすればより成果が出せるかを考える過程で開発の基礎を学びます。

POINT2 「相反する条件の中で最適を導く」

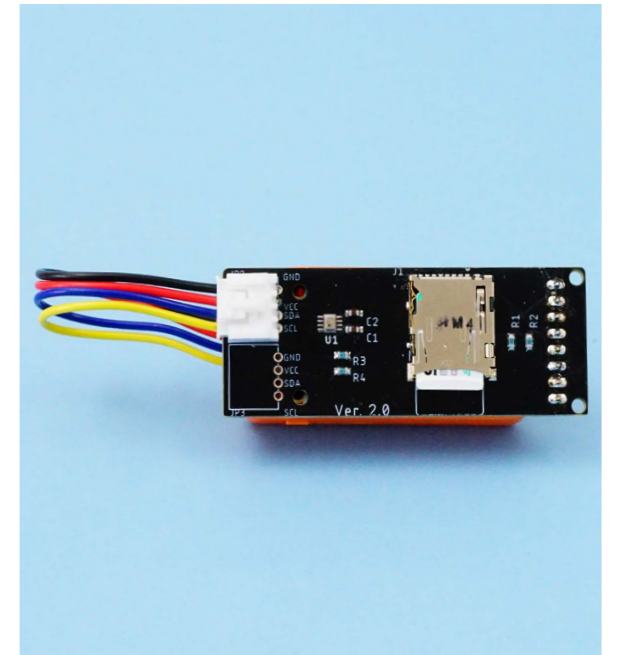
「速さ」と「耐衝撃性」というテーマで、目的地から離れすぎないようにするためにある程度速度を持って降下させながらも、機体にできるだけ衝撃を伝えない構造を考えます。機体サイズの制限など、さまざまな条件の中で最適を導きます。

POINT3 「本物につながる実践的な学び」

作って終わりではなく、本番で本来の性能を発揮するためにはどうしたら良いかを考え、試験環境を構築し、繰り返し試験を行うことで完成度を高めていきます。

「カリキュラム例」

時限数	内容
	前半 基礎
2	「衝撃計測の基礎（センサ値取得）」
2	「機体構造物の研究」
2	「機体の設計・制作」
4	「投下試験」
	後半 実習
8	「課題解決にチームで挑む実習」
3	「研究成果発表」
2	「研究過程の振り返り」



衝撃を計測するセンサ



SPACE PROBE CONTEST スペースプロブコンテスト

ソラを舞台に競い合う宇宙探査機コンテスト

スペースプロブコンテストは、年齢問わず様々なチームが自作した探査機（スペースプロブ）をロケットにより上空約 100m 付近で放出し「どれくらい着地地点に近づけたか」や、落下するまでの間に「チームで掲げたミッション」に対して「どこまで達成できたか」得られたデータを元に分析し発表します。競技結果だけではなく、各チームの工夫やこだわり、探査機の制御、結果のプレゼンなど見どころ満載の目が離せないコンテストです。

事前実験の充実度 問題解決のアイデア 機体制作技術 競技結果

総合的に考慮して順位が決まる！

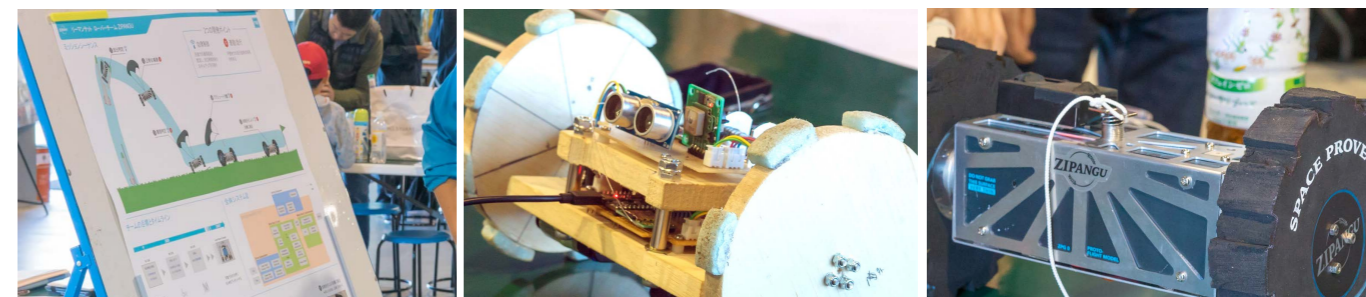
コンテストの見どころ

POINT 1 事前プレゼン 各チームの探査機のポイントチェック！

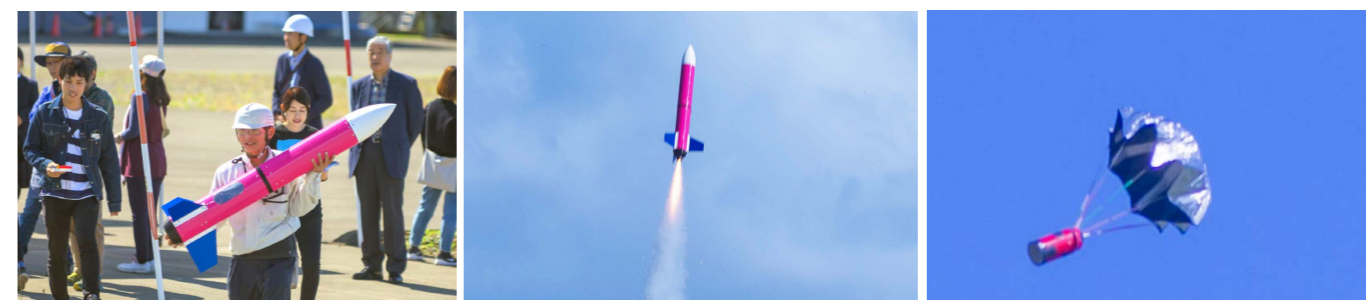
POINT 2 打ち上げ審査 ミッションの達成度に注目！

POINT 3 事後プレゼン データを分析し発表、逆転のチャンス！

コンテストの様子



事前プレゼンにて各チーム自作のプロブや機体制御について紹介されます。



ロケットに搭載して 100m 付近で放出、機体を制御して着陸ポイントを目指します。



データを分析して事後プレゼンを行います。プレゼンや結果など総合して審査します。

1日のスケジュール

- 9:00 コンテスト開会
- 9:05~ 事前プレゼン（自作プロブ紹介）
- 10:15~ 打ち上げ審査（ロケットで打ち上げ）
- 12:15~ お昼休憩
- 14:00~ 事後プレゼン（データ分析・原因追及）
- 14:15~ 結果発表（総合的に判断）
- 16:00 閉会

開催場所：株式会社植松電機

参加費用：無料

参加対象：制限なし

大会規定：あり

見学自由

詳細はこちら▶



【歴代出場者学校・団体一覧】

- ・公立はこだて未来大学（ナオ・キソーマ）
- ・CosmoCraft（コスモクラフト）
- ・札幌啓成高校
- ・札幌琴似工業高校
- ・札幌東高校
- ・滝川高校
- ・東京大学（UTAT）
- ・チーム岩井家
- ・筑波大学宇宙工学研究会
- ・富良野緑峰高校
- ・立命館慶祥高校
- ・リーマンサットプロジェクト

CONTACT

各種お申込み・お問合せ

ロケット教室

UEパートナーが開催する、最寄りのロケット教室

植松電機と同じ想いを持つ仲間たちが各地でロケット教室を開催

開催者	各団体
開催場所	各団体の対象地域
[内 容]	植松社長の講話動画視聴、モデルロケット制作、打ち上げ
参加対象	学校・一般・団体、子ども～大人
お申込み	各団体へ直接お問い合わせください



各団体詳細はこちら▲

植松電機でのロケット教室

体験学習

学校対象の体験学習。本物のロケットエンジンの燃焼実験を間近で見学することができます。道内はもとより全国からお申込みいただいています。

開催者	株式会社植松電機
開催場所	株式会社植松電機
[内 容]	植松社長の講話、モデルロケット制作・打ち上げ、ロケットエンジン燃焼実験見学
参加対象	学校



体験学習詳細はこちら▲

土曜ロケット教室

一般の方を対象に、4月～10月（5月を除く）の第1土曜に定期開催しているロケット教室。定員各回40名で開催しています。申し込みは開催日より1ヵ月前から受付しています。

開催者	株式会社植松電機
開催場所	株式会社植松電機
[内 容]	植松社長の講話、モデルロケット制作・打ち上げ
参加対象	一般（子ども～大人）
お申込み	ホームページからお申込みください



土曜ロケット教室詳細はこちら▲

UEパートナー講習会

株式会社植松電機（UEパートナー事務局）
TEL 0125-34-4133
※受付時間：平日 9:00～17:00
Email:m-rocket@uematsudenki.com



詳細はこちら▲

UEラボ

株式会社植松電機（UEラボ事務局）
TEL 0125-34-4133
※受付時間：平日 9:00～17:00
Email:edu@uematsudenki.com



詳細はこちら▲

宇宙開発プログラム

株式会社植松電機（宇宙開発プログラム事務局）
TEL 0125-34-4133
※受付時間：平日 9:00～17:00
Email:edu@uematsudenki.com



詳細はこちら▲

スペースプローブコンテスト

株式会社植松電機（スペースプローブコンテスト事務局）
TEL 0125-34-4133
※受付時間：平日 9:00～17:00
Email:spc-info@uematsudenki.com



詳細はこちら▲

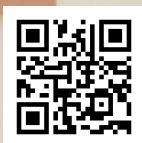
UEパートナー限定オンラインストア

UEパートナー限定、モデルロケットなどのオンラインストア



詳細はこちら▲

最新情報
SNS



twitter
uematsudenki



Facebook
株式会社植松電機



Instagram
uematsudenki_official

お問い合わせ
CONTACT

TEL 0125-34-4133

FAX 0125-34-4130

E-MAIL edu@uematsudenki.com

【お問い合わせ受付時間 平日 9:00 ~ 17:00】

株式会社 植松電機

〒079-1101 北海道赤平市共和町230番地50